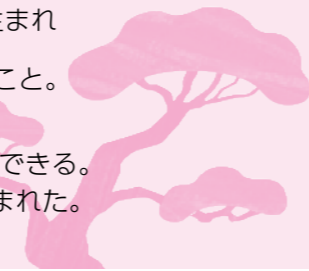


満百歳おめでとうございます 長寿を祝い賀寿や記念品が贈られました



おもかわ こう
面川 孝 さん (中町) 大正 11 年 7 月 11 日 生まれ

- 【長寿の秘訣】 刺身や大福など、好きなものを食べること。
- 【その他】
 - ・健康状態は良好で、大きな声で話しかければ会話もできる。
 - ・子ども 5 人、孫 14 人、ひ孫 15 人、玄孫 5 人に恵まれた。



副町長に小貫秀明氏が就任

7 月 21 日(休)に開かれた第 12 回町議会臨時会において、副町長の選任同意を求める議案が可決され、新副町長に前・町総務課長の小貫秀明氏(62)が就任しました。任期は 7 月 22 日(金)から 4 年間です。22 日に行われた就任式で小貫氏は「木賊町長が掲げる政策基本理念の 3 つの S (スマイル・スピード・シンプル) を基に町長を支え、鏡石中学校の校訓である『最善を尽くせ』を胸に、職員の皆さんと一丸となって職務に当たりたい」とあいさつしました。



小貫秀明副町長

就任のごあいさつ

この度、町議会臨時会において同意をいただき、副町長に就任いたしました。私自身、あまりの大役に身の引き締まる思いでございます。今後は、町の将来像である「未来へつなぐ ずっと安心 みんな元気に“進”かがみいし」の実現に向け、町民の皆様の声を聞きながら、誠心誠意頑張りたいと存じます。町民や関係機関の皆様のご指導、ご協力を心からお願いいたしますとともに、鏡石町の発展と町民の皆様のご多幸をお祈り申し上げ、就任のごあいさつとさせていただきます。

【小貫秀明氏 略歴】

昭和 35 年 7 月生まれ。白河高校卒。昭和 54 年 4 月に鏡石町役場に入庁。健康福祉課長、福祉こども課長、議会事務局長、総務課長を歴任し、令和 3 年 3 月に退職。同年 4 月に再任用専門員として産業課勤務。令和 4 年 7 月に鏡石町副町長に就任。

高久田地区ほ場整備事業委員会設立 地域の農業環境整備図る

高久田地区県営ほ場整備事業委員会設立総会が 7 月 3 日(日)、高久田多目的集会場で行われました。関係者約 30 人が出席し、役員選出では、渡辺定己さんが委員長に選出されました。本事業により、農地や道路の改良、用排水路の整備を行うとともに、地域の担い手に農地の集積・集約化を図ることで、持続可能な農業の実現を目指していきます。



高久田地区の農地改良などについて意見を交わした総会

“社会を明るくする運動” 保護司会が広報活動

7 月 1 日(金)、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とした第 72 回“社会を明るくする運動”の広報活動として、須賀川地区保護司会鏡石方部会の会員らが、町内の教育施設で啓発グッズの配布を行いました。広報活動終了後は町勤労青少年ホームにおいて、福島県保護観察所の畠山清寿企画調整課長が内閣総理大臣、福島県知事のメッセージを木賊町長に伝達しました。



メッセージを読み上げる畠山課長(右)

田んぼアート観覧者数 累計 20 万人を達成!

かがみいし田んぼアートの累計観覧者数が 7 月 25 日(月)に 20 万人を達成し、町図書館 4 階の展望室で同日、記念セレモニーが行われました。20 万人目の観覧者となったのは、小野町から訪れた会田俊一さんご家族で、田んぼアート実行委員会の和田和久実行委員長から、桃や牧場のあーさーとグッズなどの記念品が贈られました。



和田実行委員長(左)と、累計 20 万人目の観覧者となった会田さんご家族

飲食店等で食品衛生巡回指導会 食中毒予防を呼び掛け

県中食品衛生協会の食品衛生巡回指導会が 7 月 21 日(木)、町内の食品取扱店舗で行われ、食品衛生指導員がそれぞれの店舗で食中毒予防を呼び掛けました。指導会では、町食品衛生指導協議会と商工会及び各部会、町職員が指導員となり、衛生的な手洗いや調理器具の洗浄、消毒などのほか、肉や魚の取扱い、従業員の健康管理といった様々な項目について確認・指導を行いました。



町内飲食店等で行われた巡回指導会

町と郡山開成学園の連携事業 郡山女子大で減塩教室

町と郡山開成学園の地域連携事業として実施している「減塩ヘルシーライフ教室」が 7 月 3 日(日)、郡山女子大学を会場に行われ、約 20 人が参加しました。教室では学生が考案した減塩ヘルシーメニュー全 6 品を作成し、使用した食材の栄養的ポイントや調理方法、減塩でおいしい食事について学びました。※ P15 で今回調理したメニューの一部を紹介しています。



学生が考案した減塩ヘルシーメニューの調理に取り組み参加者